



天晴れ、岡山。
 岡山の魅力、再発見!

其の二
 「岡山デニム」

世界に誇る岡山デニムを
 暮らしの中に取り入れ、
 幅広く魅力を発信中。

江戸時代の綿花栽培をルーツに、発展を遂げた岡山の繊維産業。積み重ねてきた伝統的製法で生み出す岡山デニムは、「深みのある色合い」や「独特の風合い」が魅力とされ、国内外で高く評価されている。

そんな岡山デニムは、近年ジーンズだけでなく幅広い用途に使われている。そのひとつが家具。オフィス家具販売や内装を手がける株式会社ナツクは、色落ちを極限まで抑え、高い防汚性を兼ねた特殊撥水加工を施した「倉敷ロータステニム」を三年越しで開発。二〇一六年から、その生地を使ったデニム家具の販売を始めた。今年三月には「岡山桃太郎空港」に、デニムのベンチがお目見え。タクシーや観光バスの座席、銀行のロビーなどへの導入も進んでいる。「岡山が誇るデニムを、インテリアという新しい分野で発信することで、地域創生につなげたい」と、社長の柴佳宏さん。ほかに、デニム生地で作った着物や学生服、スーツや壁紙なども登場。生活の中で触れ合う機会が増えることで、岡山デニムの魅力の再発見につながりそうだ。

誌面についてのアンケートに答えてくださった方の中から、「バイストン」の「コースター」を抽選で20名様にプレゼントします。締切りは2019年2月20日(水)12:00です。

応募はパソコン・スマートフォンから
<https://tjokayama.jp/special/appare1225/>

※読者プレゼントのご応募にあたり記載いただく氏名などの情報(以下まとめて「個人情報」)は、法的業務を伴う開示請求を受けた場合を除き、当選者への商品の送付以外の目的には使用いたしません。第三者が個人情報に不当に触れることのないように、合理的な範囲内で厳重に管理いたします。個人情報の訂正・変更・そのほかのご連絡は「オセラ編集室」までお寄せください。



「岡山デニム」について詳しくは…